

令和 8 年度

埼玉医科大学大学院医学研究科医科学専攻

第 1 回入学者選抜試験問題

専 門 科 目 試 験

(理学療法学分野)

受験番号：_____

氏 名：_____

注 意 事 項

1. 試験時間は 90 分。
2. 問題は指示があるまで開かないこと。
3. 全ての配布資料は終了時に回収する。
4. 質問がある場合は手をあげて監督者に知らせること。
5. 解答は、解答用紙に記入すること。
6. 各解答用紙に志望分野、受験番号、氏名を書くこと。

次の設問のうち任意の2科目を選択し、各解答用紙に選択した科目番号を記入のうえ、解答してください。

[科目番号 1] (機能形態学)

以下の①～③の間から、1問を選択して答えなさい。なお、説明に際しては、文章による説明と共に、必要に応じて図を用いてもよい。

- ①膝関節の安定化機構について説明しなさい。
- ②錐体路を構成する中枢神経系について説明しなさい。
- ③心臓の刺激伝導系(特殊心筋)について説明しなさい。

[科目番号 2] (運動学)

上肢の橈骨神経、正中神経、尺骨神経に対する Neurodynamics 検査について、図を用いて説明しなさい。

[科目番号 3] (筋骨格理学療法)

翼状肩甲に対する運動療法について、図を用いて説明しなさい。

[科目番号 4] (神経理学療法)

以下の①～③の間を順にすべて答えよ

- ① 失行とは何か、自分の言葉で説明せよ。
- ② 失行を分類し、それぞれの概略を説明せよ。
- ③ 分類された失行のパターンに基づく、理学療法アプローチの違いを説明せよ。

[科目番号 5] (心肺理学療法)

呼吸循環器疾患におけるリハビリテーションにおいては、運動療法が極めて重要であるとされており、ガイドラインにおいても推奨されている。呼吸循環器系に対する運動の効果(トレーニングの効果)を整理した上で、呼吸リハビリテーションおよび心臓リハビリテーションにおける運動療法の意義について簡潔に述べよ。

[科目番号 6] (予防理学療法)

高齢化・長寿化が進む我が国では、要介護者が増加し、要介護の前段階である虚弱(フレイル)への対策が重要となっている。虚弱(フレイル)の領域を整理し、その進行過程を踏まえた上で、その予防と改善に有用と考えられる対策について説明せよ。